

ご使用前に必ずお読みください。

【注意】

- ・本品は工芸用です。食べられません。食品の流し込みは絶対にしないでください。
- ・口の中には絶対入れないでください。
- ・顔などの型取り(ライフマスク成型)は呼吸困難となる危険があるので注意するとともに、リスクを考慮して本品の使用を検討してください。
- ・小さいお子様が使用するときは、必ず大人の方と一緒に使用してください。
- ・故障や破損の恐れがあるので、高価なものや大切なものの型取りはしないでください。
- ・衣類が汚れる可能性があります。汚れても構わない服装で作業をしてください。
- ・手や顔に付着した場合は、水またはぬるま湯でよく洗ってください。
- ・皮膚過敏症の方は、本品に直接触れないでください。
- ・粉じんによる影響があるため、使用時はマスクを着用してください。
- ・使用後の「かたと〜る」は可燃ごみとして処理してください。直接排水管に流すと詰まりの原因になります。

【使用上の注意】

- ・本品や石こうを混ぜるときの容器はきれいなものを使用してください。不純物の混入により硬化不良の原因になります。
- ・本品の使用期限は未開封の状態約2年です。
- ・本品で成型した型は時間の経過とともに脱水し収縮します。成型後はなるべく早く石こうの流し込みを行ってください。
- ・原型が、石こう彫刻・木材・複雑な凹凸があるものの場合には、離型剤・油性クリームなどを塗ってください。
- ・一度硬化した「かたと〜る」に、新たに「かたと〜る」を練って流し込んでも「かたと〜る」どうしはくっつきません。
- ・石こう以外の材料の流し込みは硬化不良となり成型できない場合があるのでしないでください。特に、加熱に伴って硬化する材料の流し込みは危険です。
- ・石こうの完成品は、風通しの良い場所で充分に乾燥してください。
- ・カッターを使用する場合は取り扱いに注意してください。

水の使用量(標準使用量)

「かたと〜る」 100g に対し、水 400cc

混練して得られる
硬化体の容積(目安) **0.4L (400cm³)**

水量を増やした場合

- ・型強度が下がり硬化時間が遅くなります。
- ・容積は増えます。

水量を減らした場合

- ・型強度は上がり硬化時間が早くなります。
- ・容積は減ります。

初期硬化時間

水温 **23℃** の場合 **10分±30秒**

水温・気温が高い場合、硬化時間が早くなります。

水温・気温が低い場合、硬化時間が遅くなります。

【成分】

アルギン酸カリウム・アルギン酸ナトリウム・ケイソウ土・
硫酸カルシウム・流動パラフィン・炭酸カルシウム・着色材



吉野石膏販売株式会社

本社：〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1丁目8番3号
TEL.03-3944-6571 FAX.03-3944-6577

<http://www.yoshino-gypsum-sales.com>

大阪営業所：〒538-0052 大阪府大阪市鶴見区横堤4丁目20番34号
TEL.06-6915-1250 FAX.06-6915-1255

福岡営業所：〒815-0004 福岡県福岡市南区高木1丁目14番8号 (S・U高木ビルA号)
TEL.092-437-2112 FAX.092-437-2113

水と練るだけ
立体模型の製作・精密に模様を転写

立体型取り材

かたと〜る



本品には石こうは付属しておりません。別途お買い求めください。
本品は工芸用です。食品の流し込みはしないでください。



吉野石膏販売株式会社

「かたと〜る」立体手形の作り方



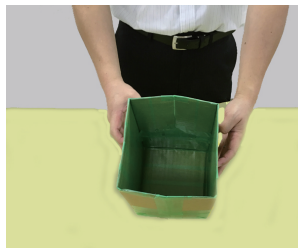
用意するもの

(子供の手型 1個分の場合)

- ①かたと〜る 250g 水 1,000cc
- ②石こう③ボウル(攪拌容器) 2個
- ④泡だて器又はゴムべら(かたと〜る攪拌用)
- ⑤へら(石こう攪拌用) ⑥ダンボール⑦カッター
- ⑧布ガムテープ

注意

石こうに使用する水の量は含まれておりません。石こうに使用する水の量はお買い求めの石こうの使用法に従ってください。



①外枠を作ります。手の大きさに合わせてダンボールで枠を作り、内側全体にガムテープを張り、**水が漏れない**よう目止めをします。



②水の入ったボールに「かたと〜る」を入れて泡だて器(又はゴムべら)を使用し3分位を目安にクリーム状になるまでよくかき混ぜます。



③ダンボール枠に「かたと〜る」を流し込みます。粉末を水に投入してから流し込みまでは**5分以内に完了**してください。



④「かたと〜る」の中に手を入れて、手のひら全体に「かたと〜る」を馴染ませるように動かしたら、一旦手を抜きます。すぐに手の形を決めて再度「かたと〜る」の中に手を入れます。5分程度でゴム状に固まります。その間、**手を動かさない**ように注意してください。予めハンドクリームを手に塗っておくと手が抜きやすくなります。



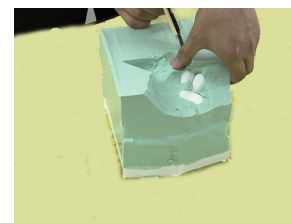
⑤「かたと〜る」がゴム状に固まったら、手と「かたと〜る」の間に空気を入れながら静かに手を抜きます。



⑦型の半分くらいまで石こうを流し込み、ダンボール枠を軽くたたき、「かたと〜る」型内の石こうの空気抜きをします。この作業を2回程繰り返して、最後に「かたと〜る」の型から2cm程上まで石こうを流し込み土台を作ります。



⑨約1時間後、石こうが固まったことを確認し、カッター等でダンボール枠を外します。

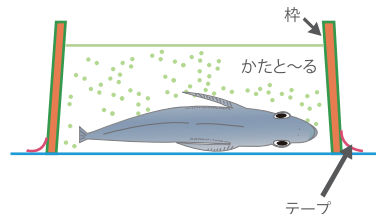


⑩カッター等で切り込みを入れ、「かたと〜る」を剥がします。中の石こうを**傷つけない**ように注意してください。



⑩完成です。石こうの手型は、風通しの良い場所で充分に乾燥させてください。

立体魚拓をつくろう!!

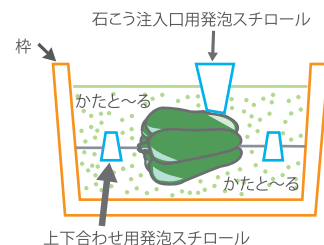


比較的うすい原型の立体面を再現したい場合
例) 魚の半面、植物の葉、木彫面、粘土レリーフなど

- ①型を取る原型を左図のように台の上に載せます。
- ②原型の周りに段ボールや木などで枠を作り、「かたと〜る」が漏れないようにテープ等で目止めをします。
- ③「かたと〜る」を水と混ぜ、上から流し込みます。
- ④ゴムのように固まったら、型を裏返して底から原型を取り出します。
- ⑤出来上がった「かたと〜る」の型に石こうを流し込みます。

※使用した原型は食べないでください。

野菜の複製をつくろう!!



原型のまま標本で置けない物の複製
例) 野菜、果実、軟体動物等

- ①型をまるごと取る場合には、原型の半分を型取り、その上に残り半分の型を取る方法で行います。(上下の「かたと〜る」はくっつきません)
- ②割り型がずれないようにするため、下半分の型を取る際に、発泡スチロールを半分程入れて固め、上半分の型を取る前に発泡スチロールをはずし、出来た穴に「かたと〜る」を流し込むと割り型が合わせやすくなります。
- ③原型は、取り出す際に抜きやすい向きを考慮してセットしてください。
- ④石こう注入口の発泡スチロールを外し、石こうを流し込みます。

※使用した原型は食べないでください。